

## 【お知らせとお願い】

### ○7月20日（土）の「夏まつり」について

7月20日（土）は「夏まつり」を開催します。先日お知らせしましたとおり今年は地域の盆踊りと時間帯等が重なったため、開催時間を10:30～13:30として、会の名称も「夕涼み会」から「夏まつり」とします。ゲームコーナーや、手作りうちわ、缶バッチづくり、食べ物販売など予定しています。ご家族皆様で、ぜひ遊びに来てください。

なお、物価高騰により販売物の価格が値上がりしています。何卒ご理解ください。

※各出店でのご買物は現金のみとなります。小銭のご用意をお願いします。

※缶バッチは描いた絵や好きな写真をバッチにできます。

写真をお持ちの際は缶バッチの直径5.5cmより大きいサイズをお持ちください。



### ○安全対策について

#### 1) プール活動・水遊びについて

- ・猛暑日の日数はここ10年ほどで増加しており、昨夏も記録的な暑さが続きましたが今年の夏も全国的に平年より高く猛暑の予報が出ています。暑さ対策とともに熱中症対策の注意喚起が出ており、当園では「暑さ指数（WBGT）」に基づき、プール活動・水遊びは次のように対応いたします。

暑さ指数の目安が31以上の場合 ➡ 「運動は原則中止、外出はなるべく避ける」となります。

プール活動は中止 とします。

水遊びに関しては、汗を流すことを優先し、水泳のように体力を使わないことから短い時間で実施します。

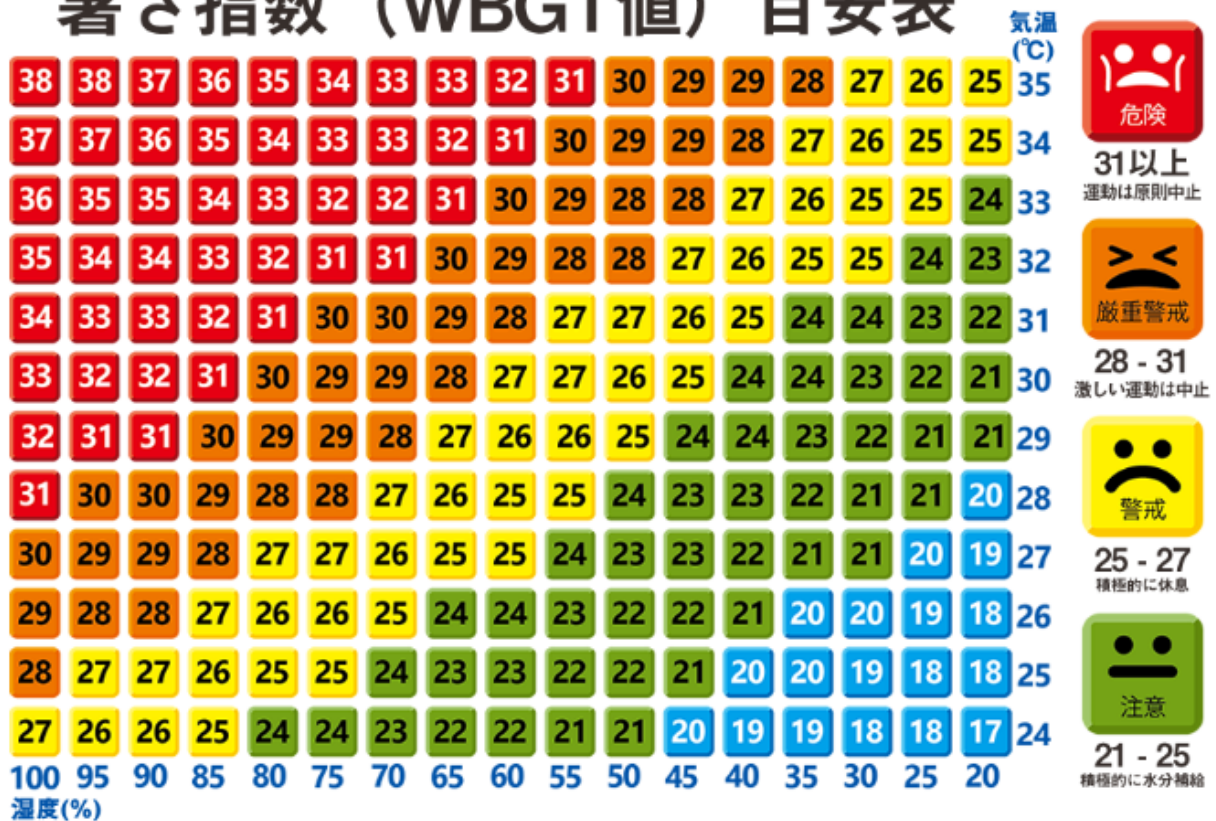
なお、園によってプールや水遊びの環境が異なる（例えば「屋上に設置」している場合と「園庭の木陰に設置」している園では状況が違う）ことから“実施は園判断とする”と板橋区から連絡が来ています。当園では計測器で暑さ指数（WBGT）を確認の上、他にも気温35℃以上、気温と水温の合計が65℃以上の時は実施しない、などの上限の目安も考慮して実施の判断をします。これまでよりもプールに入れる機会が減り、室内活動が増えることもありますが、安全に実施することを優先していきますので、ご理解のほどよろしくお願いします。

- ・体が暑さに慣れることを「暑熱順化（しょねつじゅんか）」といいます。体を動かすと体内で熱がつくられて体温が上昇し汗をかくことで放熱し体温を調節していますが、この体温調節がうまくいかないと体内に熱がたまって熱中症を引き起こします。熱中症予防のためには、無理のない範囲で体を動かし汗をかいて体を暑さに慣れさせることが大切です。暑さに慣れるまでには2週間ほどかかるそうです。熱中症の危険が高まる前に、適度に汗をかく機会を作り体を暑さに慣れさせていきましょう。

# 暑さ指数 (WBGT) とは？

暑さ指数 (WBGT) とは、体と外気との熱のやりとり (熱収支) に与える影響の大きい、「気温」、「湿度」、「日射・放射」、「風」の要素をもとに算出された指標です。暑さ指数 (WBGT) は熱中症リスクを判断する数値として、運動時や作業時だけでなく、日常生活での指針としても活用されています。

## 暑さ指数 (WBGT値) 目安表



## 日常生活に関する指針

温度基準 (WBGT)	注意すべき生活活動の目安	注意事項
<b>危険</b> (31℃以上)	すべての生活活動でおこる危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が大きい。 外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
<b>厳重警戒</b> (28-31℃※)		外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
<b>警戒</b> (25-28℃※)	中等度以上の生活活動でおこる危険性	運動や激しい作業をする際は 定期的に十分に休息を取り入れる。
<b>注意</b> (25℃未満)	強い生活活動でおこる危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には 発生する危険性がある。

※(28-31℃)及び(25-28℃)については、それぞれ28℃以上31℃未満、25℃以上28℃未満を示します。  
日本気象学会「日常生活における熱中症予防指針 Ver.3」(2013)より

## 2) 救命訓練について

常勤職員を対象に、志村消防署員が来園して救命救急講習を行いました。乳児と幼児の人形を使った心臓マッサージとAEDの訓練でしたが、赤ちゃん用、幼児用によって異なる心臓マッサージの力の入れ方やバックマスク（人工呼吸器）の扱い方、近くにいる人との連携など実際にやらないとわからない難しさを学びました。AEDは意識や呼吸がない場合に、電気ショックを与えて心臓の痙攣をいったん止めるもので、併行して胸部圧迫によって心臓から血液を全身に送り心臓をもとの状態に戻すのが大切であるため、心臓マッサージを続けることが必要ということを教わりました。そして、救命講習を受けた人間が他の人に心臓マッサージとAEDの使い方を伝えることが、命を救うことになるという話が印象的でした。

## ○高校生の職場体験

- ・都立板橋有徳高校の生徒が、授業の一環として6月から月2～3回程度来園しています。1月まで各クラスに入り保育士体験を行います。

## ○7月～8月のお休みの予定について

夏季にお休みを予定されている方は、給食発注等の都合上、日程がわかり次第、早めに担任までお知らせください（発注は1週間前に行うため、食品ロス防止の観点からも早めの連絡をお願いします）。この季節は夏ならではの遊び体験ができる時期です。また暑い時期ですので休息をとることも大切な時期です。親子のふれあいを大切にして、ぜひ楽しい時間をお過ごしください。

